

総会・理事会報告

■NPO法人愛知スポーツ倶楽部 平成27年度総会、9月臨時総会及び理事会開催

■平成27年度総会開催

平成27年6月16日(火)18時30分より表示灯(株)9F大会議室において、NPO法人愛知スポーツ倶楽部の総会が開催されました。ご多忙中にも関わらず岡本善博会長をはじめ、委任状を含め32名の出席者を得て、神戸理事長による議事進行のもと執り行われました。ご出席賜りました理事及び監事の皆様には厚く御礼を申し上げます。

今回の総会におきましては、①平成26年度事業報告案及び収支決算案の承認、②平成27年度事業計画案及び収支予算案の承認、③平成27・28年度役員承認、④平成26年度totoくじ助成金実態調査結果に基づく改善方策、以上の4件について決議を頂きました。

③は書類に不備があり、臨時総会を開催し、再度決議を頂くこととなりました。その他トップチーム(フラーテル)の活動においては、2015シーズンのチーム新体制や日本代表のワールドリーグセミアファイナルの試合結果報告などが行われ、閉会となりました。

■平成27年度9月臨時総会及び理事会開催

平成27年9月24日(木)18時30分より表示灯(株)9F大会議室において、NPO法人愛知スポーツ倶楽部の臨時総会及び理事会が開催されました。委任状を含め30名の出席者を得て、神戸理事長による議事進行のもと執り行われました。ご出席賜りました理事及び監事の皆様には厚く御礼を申し上げます。

まず、「平成27・28年度役員承認」の件が審議され、満場一致を以て異議なく可決されました。次に、トップチームにおいて姜建旭(カン・ゴンウク)氏がコーチに就任し、全日本社会人選手権よりチームに同行している旨、報告されました。最後に、ホッケー普及活動として今シーズンより積極的に行われています選手によるホッケークリニックや、広報交流活動として名古屋市のイベントへの参加報告などがあり、閉会しました。



2015年度公式戦スケジュール

■高円宮杯 2015 ホッケー日本リーグ

期間：2015年4・8・9・10月

会場：埼玉(飯能市阿須運動公園ホッケー場・駿河台大学ホッケー場) 島根(三成公園ホッケー場) 岐阜(岐阜県グリーンスタジアム) 富山(小矢部市ホッケー場) 福井(越前町堂朝日総合運動場) 栃木(日光市ホッケー場) 大阪(立命館ホリーズスタジアム)

節	日	期間	会場	試合開始	対戦相手	試合結果
第1節	第1日	4月18日(土)	埼玉	16:00	ALDER飯能	○7-1
	第2日	4月19日(日)	埼玉	11:10	東京農業大学	○10-1
第2節	第3日	4月25日(土)	島根	12:00	診療印刷	△0-0
	第4日	4月26日(日)	島根	11:40	Selrio島根	○5-0
第5節	第8日	8月8日(土)	岐阜	13:50	駿河台大学	○7-0
	第9日	8月9日(日)	岐阜	13:20	岐阜朝日クラブ	○4-1
第6節	第10日	8月29日(土)	富山	15:30	法政大学	○9-0
	第11日	8月30日(日)	富山	11:10	小矢部RED OX	○5-2
第7節	第12日	9月5日(土)	岐阜	13:50	山梨学院OCTOBER EAGLES	○4-1
	第13日	9月6日(日)	岐阜	14:25	立命館大学ホリーズ	○5-1
第8節	第15日	9月13日(日)	福井	11:40	福井クラブ	○4-1
第9節	第17日	10月11日(日)	栃木	15:30	LIEBE栃木	
最終節	最終日	10月18日(日)	大阪	11:40	天理大学ベアーズ	

■第36回東海ブロック大会兼第70回国民体育大会東海地区予選

期間：2015年8月22日(土)、23日(日)

開催地：岐阜/岐阜県グリーンスタジアム

試合結果		対戦相手	
8月22日(土)	準決勝	愛知(名古屋フラーテル)	○33-0 三重県
8月23日(日)	決勝	愛知(名古屋フラーテル)	○4-2 岐阜県

■男子第57回全日本社会人ホッケー選手権大会

期間：2015年9月19日(土)~9月23日(水・祝)

開催地：岩手/岩手町ホッケー場 岩手町総合グラウンド

■第70回国民体育大会ホッケー競技

期間：2015年10月1日(木)~10月5日(月)

開催地：和歌山/紀美野町スポーツ公園多目的人工芝グラウンド マツゲンススポーツグラウンド

■第89回全日本ホッケー選手権大会

期間：2015年12月11日(金)~12月13日(日)、12月19日(土)~20日(日)

開催地：奈良/親里ホッケー場

次号Vol.28は
12月頃発行予定

社会人選手権大会結果
国民体育大会結果
...etc

FRATER FAMILY ONLY for MEMBERS

http://www.frater.or.jp/



Vol.27



FRATER FAMILY

2015年度GAMEプレビュー

Japan NEWS

総会・理事会報告

2015年度公式戦スケジュール

Vol.27
2015.10

ONLY for MEMBERS



- 発行元：特定非営利活動法人愛知スポーツ倶楽部 ●発行人：神戸 勝
- 事務局：〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目2-11 ナビタ名灯ビル
- 編集人：安井妙子 ●監修：錦織 拓 ●愛知スポーツ倶楽部HP：<http://www.aichisportsclub.com/>
- メール：info@aichisportsclub.com ●名古屋フラーテルHP：<http://www.frater.or.jp/>

©AICHI SPORTS CLUB ©NAGOYA FRATER HOCKEY TEAM
この冊子に掲載されている全ての情報(文字、写真、イラスト等)及び全体は編集著作物として著作権の対象となります。許可無く引用・転載複製を行うことを禁じます。

HOCKEY JAPAN LEAGUE 第5節 2015年8月8日(土) VS 駿河台大学 (岐阜・岐阜県グリーンスタジアム)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 7 { 1Q 2-0
2Q 1-0 } 0 駿河台大学
3Q 2-0
4Q 2-0

高円宮杯2015男子ホッケー日本リーグの第5戦は、今シーズンより新規加入した駿河台大学との対戦。
#5佐々木の母校でもある。なお6月に国際試合(ワールドリーグ)が開催されたことで、スケジュール調整のため今シーズンは熱中症の懸念される8月にも試合が行われている。そんな猛暑を吹き飛ばすように、フラーテルは6分#17橋がリバースシュートを決め先制する。14分には#11川上啓が押し込み、2-0で第1Qを終える。第2Q終了間際30分には#4小野が決め3-0とする。
後半戦も圧倒的にボールを支配し、相手を寄せ付けない。34分センタリングを#23柳本がダイレクトで合わせ、39分にはDFである#5佐々木がゴール前まで上がりきり、第4Qに入っても49分PCから#14長澤が、続く50分には#11川上啓が確実に決め、7-0で試合は終了した。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第5節 2015年8月9日(日) VS 岐阜朝日クラブ (岐阜・岐阜県グリーンスタジアム)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 4 { 1Q 2-0
2Q 0-0 } 1 岐阜朝日クラブ
3Q 2-1
4Q 0-0

第6戦は、ホームである岐阜朝日クラブとの対戦。瞬発力と持久力を持ち合わせる学生と安定感ある社会人の融合を見せる地元チームである。
第1Q、8分にごぼれ球を#11川上啓がリバースヒットで決め、先制点を獲得する。12分#9藤本のセンタリングを受けた#17橋が絶妙なトラップから豪快に決め、2-0。第2Qは岐阜の攻撃が増えるが、堅実な守備で守りきり、両チーム無得点で終える。
第3Q37分敵の小さなミスを見逃さず、#17橋がこぼれた球をダイレクトでゴールに叩き込み、3-0とする。しかし直後の38分混戦から押し込まれ失点を許し3-1とされるが、41分には#11川上啓が決め、4-1で再び3点差とする。第4Qは岐阜のチャンスも抑えきり、4-1で勝利した。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第6節 2015年8月29日(土) VS 法政大学 (富山・小矢部ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 9 { 1Q 2-0
2Q 2-0 } 0 法政大学
3Q 2-0
4Q 3-0

第7戦は、法政大学との対戦。大量得点を狙いたい相手である。
開始4分#12吉原がGKを交わして先制点を獲得し、幸先良いスタートを切る。13分にも#4小野からの折り返しを#12吉原が決めて、2-0。第2Qに入っても、25分に#23柳本、30分に#9藤本が決め、前半戦を4-0で終える。
後半に入っても学生チームを上回るスタミナで試合を牽引する。34分#17橋がGKのリバウンドを押し込み、45分には#8塩川が決めて、6-0とし順調に得点を重ねていく。第4Q、52分PCから#14長澤のシュートが左下に決まると、続いて56分#21竹中の強烈なヒットシュート、57分#18井島のタッチシュートが決まり、9-0で試合は終了した。終始敵陣での展開となり大勝であったが、PCの決定力が課題として残った。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第6節 2015年8月30日(日) VS 小矢部RED OX (富山・小矢部ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 5 { 1Q 0-1
2Q 3-0 } 2 小矢部RED OX
3Q 0-1
4Q 2-0

第8戦は地元小矢部RED OXとの対戦。肌寒ささえ感じる雨模様の中、小矢部会場には今シーズンより屋根付きスタンドが設置されたため、地元の学生など多くの観客が集まった。
開始3分小矢部に早々とPCからシュートを決められて、久しぶりに先制を許す展開となる。その後はペースを取り戻すも得点はなく0-1で第1Qを終える。第2Q、開始から積極的な攻撃の姿勢を見せる。17分PCから#15松本が入部後初ゴールを決めて、1-1。続く19分#17橋から#11川上啓へと繋ぎこれを決めて2-1と勝ち越す。更に28分PCから#2川上良平が決めて3-1の2点差とする。
後半は五分五分の戦いを繰り返す。そして42分に失点し、再び1点差となる。第4Qもなかなか追加点を決められず緊張感漂うゲームとなるが、56分#11川上啓、58分#18井島の終了間際の2得点で5-2とし無事白星を挙げた。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第7節 2015年9月5日(土) VS 山梨学院OCTOBER EAGLES (岐阜・岐阜県グリーンスタジアム)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 4 { 1Q 1-0
2Q 2-0 } 1 山梨学院
3Q 0-1
4Q 1-0 OCTOBER EAGLES

第9戦は、フラーテルOBの三澤孝康氏がコーチを務める山梨学院OCTOBER EAGLESとの対戦。
第1Qはやや押され気味の展開となる。均衡を破ったのは14分センタリングから#11川上啓がタッチシュートを決めて1-0とする。第2Q開始直後の16分には#9藤本がリバウンドを押し込み、追加点を得る。28分には#18井島がこぼれ球を決めきり3-0で前半終了。後半、立ち上がり不安定なフラーテルに付け込み、山梨学院は自陣深くへ切り込んでくる。31分飛び出すGK#24新本が交わされ、遂に1点を失う。その後も相手ペースで進むが必死に粘り追加点は許さない。第4Qはやや攻勢となり、積極的にゴールを狙う。そして、59分#4小野がタッチシュートを決めて、苦しい試合展開ながら4-1で勝利をおさめた。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第7節 2015年9月6日(日) VS 立命館大学ホリーズ (岐阜・岐阜県グリーンスタジアム)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 5 { 1Q 2-1
2Q 0-0 } 1 立命館大学
3Q 2-0
4Q 1-0 ホリーズ

第10戦は、個人技術の高い立命館大学ホリーズとの対戦。悪天候のため、約1時間繰り下げて試合は開始された。
雨が降り続く中、グラウンド状況を確認しながら互いに慎重な立ち上がりとなる。10分#12吉原からのパスを#11川上啓がGK正面でタッチし、先制点を決める。続く14分PCのリバウンドを#9藤本が決めて2-0。直後同分、隙を突いて攻め込んできた立命館に決められ、2-1の1点差で第1Qを終える。第2Q、積極的にシュートを放つがゴールの枠を捉えきれずそのまま2-1で折り返す。
後半は39分リバウンドに素早く反応した#12吉原がチームを勢いづけるゴールを演出する。すると42分PCから#16島山が決めて4-1。第4Qでは54分#10山部が決めて、5-1で勝利した。強豪学生チームとの連戦となった岐阜シリーズは、守備陣の活躍も光り、連勝で乗り切った。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第8節 2015年9月13日(日) VS 福井クラブ (福井・越前町堂朝日総合運動場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 4 { 1Q 3-0
2Q 1-0 } 1 福井クラブ
3Q 0-1
4Q 0-0

福井で行われた第11戦は地元福井クラブとの対戦。福井はホッケー人気が高く、大勢の観客が見守る中、試合開始のホイッスルが鳴った。
序盤から優勢に試合を進め、4分#11川上啓、6分#8塩川と連取し、2-0とする。14分にも#8塩川がこぼれ球の押し込みで得点し、3-0で第2Qを迎える。福井GKの好セーブに阻まれながらも、23分#18井島が追加点を挙げて、4-0として前半を終了。
後半も依然としてフラーテルペースが続くが、37分福井にPS決められると、流れが徐々に福井に傾く。フラーテルは反撃とばかりに、あらゆる手を使い福井ゴールに襲いかかるが、決めきれない。一転、第4Qは攻め込まれる時間帯が増え、PSのチャンスも福井GKに止められる。しかし前半の4得点に救われ、4-1で試合は終了した。
第8節終了時点でフラーテルは2試合を残し、11戦10勝1分勝点31で暫定1位を走る。



Road to RIO! Japan NEWS

サムライジャパン、リオオリンピック出場ならず

6月3日から12日間、アルゼンチン・ブエノスアイレスで行われていた、ワールドリーグセミファイナルにフラーテルから10名出場しました。アジア大会で6位となった日本にとっては、この大会がリオデジャネイロオリンピック最終予選となりました。この大会の3位以上に出演権が与えられ、4位~6位には、その後の各大陸予選の結果次第で出演権が与えられます。
結果は予選プール1勝3敗の4位、準々決勝、順位決定戦でも勝つことが出来ず8位となり、48年ぶりのオリンピック出場を果たす事は出来ませんでした。しかし、大会を通して日本のホッケーは、世界に充分通用する

という事を示せたと思います。
それには3つの事が大きく関わっていました。1つ目は、「チーム守備力の向上」。ランキング上位国との対戦では守る時間が多くなる為、個人・グループの守備力の向上が必要でした。それはポジションに関係なく、すべての選手に求められ、積極的なプレスにも繋がりました。2つ目は、「シンプルなパスホッケー」。強いプレッシャーに対して、ドリブルで何人も抜いていくのではなく、有効的なポジショニングをとる事でパスの選択肢を増やして、シンプルにパスを行う。これにより、ボール保持の時間が長くなり、日本のペースで進めることもできました。3つ目が、前の2つを踏まえた「日本ホッケーの確立」です。この大会で一番の武器となったのはカウンター攻撃で幾度となく得点・PCの取得などを演出したことです。対戦国は脅威を感じ、対策をとってきました。
この3つを世界に示せたのは、差ヘッドコーチが来日して以来のチームコンセプト『チーム力』があったからです。しかし、まだまだ世界との差はあります。2018年ワールドカップ、そして2020年東京オリンピックに向けた課題として、失点の仕方を改善する必要があります。特に第1Qでの失点は、精

神的に不利な状態で試合をする事となり、試合運びが非常に難しいものとなります。日本のホッケーは更なる向上を迫り及ばなければなりません。
今後のサムライジャパンの成長に注目して頂き、引き続き応援をよろしくお願い致します。
【文: 粥川幸司】

ワールドリーグセミファイナル試合結果

【予選リーグ】

6月3日(水) ●日本 2-4 韓国○
4日(木) ●日本 1-2 ニュージーランド○
6日(土) ○日本 2-0 エジプト●
9日(火) ●日本 1-3 オランダ○

【準々決勝】

6月11日(木) ●日本 1-2 アルゼンチン○
【順位決定予備戦】

6月13日(土) ●日本 1-4 ニュージーランド○
【7位決定戦】

6月14日(日) ●日本 0-1 韓国○

2015年の国わかやま国体 出場決定!

去る8月22日(土)、23日(日)岐阜県グリーンスタジアムで行なわれました東海ブロック大会兼国民体育大会予選に於いて、愛知県代表として出場した名古屋フラーテルは、優勝を果たし、10月に行なわれる和歌山国体本戦への出場権を獲得いたしました。多くの皆様の声援を頂き、誠にありがとうございました。和歌山国体の結果は次号で報告いたします。



8月22日(土) 【準決勝】 愛知県 33 { 前半 14-0 } 0 三重県
8月23日(日) 【決勝】 愛知県 4 { 前半 3-1 } 2 岐阜県
2015年の国わかやま国体 マスコット「きいちゃん」



お悔やみ 2004年より9年間、名古屋フラーテルホッケーチームの選手で日本代表のゴールキーパーとしても活躍されました、長岡俊輔さん(享年34歳)がお亡くなりになりました。ご家族、ご親族の皆様へお悔み申し上げます。そして、生前長岡さんを応援していただきました皆様へ改めて御礼を申し上げますと、ご冥福をお祈りいたします。
名古屋フラーテルホッケーチームは日本リーグ第5節の8月8日より喪章をつけて試合に臨み、また長岡さんの現役時代のユニフォームをベンチに飾り今シーズンを共に戦って参ります。